



Photostud

THE FUJI TV SHO SPRING STAKES

第73回 フジテレビ賞 スプリングステークス (GII)

1 着 2 着 3 着 4 着
本 賞 54,000,000円 22,000,000円 14,000,000円 6,750,000円
付加賞 756,000円 216,000円 108,000円 6,750,000円



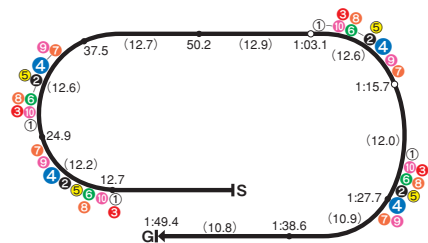
レース映像は
コチラでご覧
いただけます。

牡・牝、3歳
負担重量 馬齢重量

2024.3.17 中山 晴・良 芝1800m (国産) (確定)

着順	馬番	馬名	性別	年齢	斤量	騎手	タイム (管差)	コーナー 通過順位	上り (600m)	馬体重 (増減)	単勝 オッズ	調教師	レーティング
1	④	シックスペンス	牡	3	57	C.ルメール	1:49.4	3-3-3-3	33.3	492(-4)	2.9①	国枝 栄(美浦)	113
2	⑦	アレグロプリランテ	牡	3	57	横山和生	3 ½	1-1-1-1	34.3	470(±0)	25.3⑨	上原佑紀(美浦)	106
3	②	ルカランフィースト	牡	3	57	横山武史	1	4-4-4-4	33.9	462(+2)	7.3④	鹿戸雄一(美浦)	104
4	⑤	チャンネルトンネル	牡	3	57	松岡正海	ハナ	5-4-4-4	33.8	480(±0)	9.3⑥	堀内岳志(美浦)	104
4	⑨	コスモブッドレア	牡	3	57	石川裕紀人	同着	2-2-2-2	34.2	480(-2)	10.2⑦	小野次郎(美浦)	104
6	⑩	スティンガーグラス	牡	3	57	戸崎圭太	½	8-8-8-8	33.4	470(+6)	13.8⑧	木村哲也(美浦)	104
7	⑥	ベレグリーニ	牡	3	57	岩田康誠	クビ	6-6-6-6	33.7	452(±0)	7.8⑤	手塚貴久(美浦)	104
8	⑧	ログラール	牡	3	57	北村友一	ハナ	6-6-6-6	33.7	480(+10)	53.4⑩	松永幹夫(栗東)	104
9	③	ウォーターリヒト	牡	3	57	幸 英明	クビ	9-9-9-9	33.5	462(+4)	5.8②	河内 洋(栗東)	104
10	①	ジュンゴールド	牡	3	57	坂井瑠星	2	9-10-10-10	33.4	482(-8)	6.7③	友道康夫(栗東)	104

単勝④290円(1¼%) 複勝④150円(1¼%) ⑦530円(9¼%) ②260円(6¼%) 枠連④-⑦2,340円(10¼%)
馬連④-⑦4,920円(23¼%) ワイド④-⑦1,630円(26¼%) ②-④500円(3¼%) ②-⑦1,620円(25¼%)
馬単④-⑦7,340円(41¼%) 3連複②-④-⑦9,100円(40¼%) 3連単④-⑦-②53,380円(238¼%)
5重勝④⑤⑥④662,790円(771票) 対象競走：阪神10R／中山10R／中京11R／阪神11R／中山11R



通過タイム： 600m 800m 1000m 上り： 800m 600m
37.5 - 50.2 - 1:03.1 46.3 - 33.7

アラカルト

- ・C.ルメール騎手はステルヴィオで制した18年に続くスプリングS2勝目。JRA重賞は本年初勝利、通算148勝目
- ・国枝栄調教師はスプリングS初勝利。JRA重賞は本年初勝利、通算65勝目
- ・キズナ産駒はJRA重賞通算26勝目
- ・関東馬による1〜3着独占は16年(1着マウントロブソン、2着マイネルハニー、3着ロードクエスト)以来のこと
- ・シックスペンス、アレグロプリランテ、ルカランフィーストは皐月賞(GI)に優先出走できる

シックスペンス *Sixpense*

牡 鹿毛 2021.4.17生
北海道安平町 ノーザンファーム生産
馬主・(有)キャロットファーム 美浦・国枝栄厩舎
馬名意味・イギリス旧硬貨の名。幸運をもたらすお守り。母名より連想

フィンレイズラッキーチャームUSA系 F17-b

キズナ 青鹿毛 2010	ディーブインバウト 鹿毛 2002	サンデーサイレンスUSA ウインドインハーヘアIRE
	キャットクイルCAN 鹿毛 1990	Storm Cat Pacific Princess
フィンレイズラッキーチャームUSA Finley'sluckycharm 鹿毛 2013	Twirling Candy 黒鹿毛 2007	Candy Ride House of Danzing
	Day of Victory 黒鹿毛 2005	Victory Gallop Gather the Day

5代までのインブリード：Cryptoclearance M4×M5 Danzig M5×M5

INTERVIEW

山内大輔 厩舎長(ノーザンファーム早来)

ナリタブライアンを彷彿とさせました

こちらにいた頃は右前脚の捌きに硬さが見られたこともあり、じっくりと乗り込みを続けてきました。ただ、速い時計を出した時に自分たちが想像していた以上の動きを見せるようになり、ひょっとしたら物凄い馬になるのかもと思うようになりました。シャドーロールを付けていることもあります。スプリングSでの走りはナリタブライアンを彷彿とさせました。

K. Miura



父はキズナ、母も米国のGウイナイという良血を持つ本馬は中山のマイル戦で新馬、1勝クラス特別を連勝。この日は2000mの延長もまったく問題とせず、10秒台の加速ラップ(ラスト2ハロンは10秒9〜10秒8)を刻む秀逸な内容で無傷の3連勝を飾った。レース後の反動を考慮して皀月賞は回避。今後の照準はダービーに定められるが、出走がかなえば皀主役級の脚光を浴びることは間違いない。

父はキズナ、母も米国のGウイナイという良血を持つ本馬は中山のマイル戦で新馬、1勝クラス特別を連勝。この日は2000mの延長もまったく問題とせず、10秒台の加速ラップ(ラスト2ハロンは10秒9〜10秒8)を刻む秀逸な内容で無傷の3連勝を飾った。レース後の反動を考慮して皀月賞は回避。今後の照準はダービーに定められるが、出走がかなえば皀主役級の脚光を浴びることは間違いない。

父キズナ

北海道新冠町 株式会社ノースヒルズ生産 詳細はP.10参照

母フィンレイズラッキーチャームUSA

北米19戦11勝(マディソンS^{G1}、オナラブルミスH^{G2}、サラブレッドクラブオブアメリカS^{G2}、シカゴH^{G3}、ウイニングカラースS^{G3}、ロクセラナオーヴァーナイトS、ドリームシュプリームS、ラブレアS^{G1}2着、オナラブルミスH^{G2}2着、マルディグラS2着)、18年輸入
(20 牝父サトノダイヤモンド)

シックスペンス 本馬(21 牡父キズナ)中央3戦3勝(スプリングS^{GII}、ひいらぎ賞)獲得総賞金72,873,000円

(22 牝父ロードカナロア)

(23 死産)

祖母デイオブヴィクトリー Day of Victory

アメリカ産 北米4勝(ビッピンS2着、バンサーS2着、アイオワディスタフS・L3着)

エムシースクエアド M C Squared(11 驕父Corinthian)北米8勝

フィンレイズラッキーチャームUSA(13 前出)

マイネルセントニスUSA(14 牡父Warrior's Reward)中央0勝、地方3勝

ゴールデンオーブ Golden Orb(15 牝父Orb)北米1勝

フューチャーヴィクトリー Future Victory(18 驕父Twirling Candy)北米2勝

曾祖母ギャザーザデイ Gather the Day

アメリカ産 北米7勝(マーシュアズリヴァーS・L2着、ゴーイングアップH3着)

デイオブヴィクトリー Day of Victory(05 前出)

四代母ギャザーザクラン Gather The Clan

アイルランド産 北米7勝(ヴァイオレットH^{G3})

ギャザーザデイ Gather the Day(96 前出)

スイフトガール Swift Girl(97 牝父Unbridled)北米0勝、スカイディーバ

USA(フリゼットS・米^{G1})、クイックリトルミスUSA(モカシンS・米L、ハリウッドスターレットS・米^{G1}2着)の母、ショットガンホットティ Shotgun Hottie(モリービッチャーS・米^{G3})の祖母

グレイターグッド Greater Good(02 驕父Intidab)北米6勝(ケンタッキー

ジョッキークラブS^{G2}、レベルS^{G3}、ケンタッキーCジュベナイルS^{G3})

ピュークラン Pure Clan(05 牝父Pure Prize)北米8勝(フラワーボウルS^{G1}、アメリカンオークス^{G1}、ゴールデンロッドS^{G2}、モデスティH^{G3})

牡馬クラシックロードに新星現る

10頭の出走馬中、ひと桁の単勝オッズを記録した馬が6頭と、ハンデ戦のような混戦ムードに包まれたスプリングS。人気はデビュー2連勝中のシックスペンスが頭ひとつ抜けた支持を集め、シンザン記念3着、きさらぎ賞はハナ差の2着と、重賞で好走を重ねてきたウォータリーヒト、京成杯(1番人気12着)の汚名返上を期すジュンゴールドがこれに続いた。結果はシックスペンスが「衝撃的」ともいえる内容で完勝。3つの皀月賞トライアルが終わっても依然、明確な勢力図を描けない牡馬クラシックロードに強力な新星が現れた。

吹き荒れた強い南風のなかで争われたレースは、外めの枠から手綱を押して飛び出したアレグロブリランテが先制。シックスペンスのC・ルメル騎手は、好スタートを切った馬とスムーズに呼吸を合わせながら離れた3番手を進む。対して、スタート直後に蹢いたウォータリーヒトは後方2番手、出足が鈍かったジュンゴールドも最後方につけ、末脚勝負に構えた。

前半1000mの通過が63秒1。風の影響を割り引いても、かなりのスロ―ペースに持ち込んだアレグロブリランテは、4コーナーで並びかけてきたコスモブッドレアに応戦してスパ―トをかける。だが、3コーナーで外へ持ち出し、早めに追撃態勢を整えたルメル騎手が仕掛けると、シックスペンスは抜群の決め手を発揮。前の2頭を抜き去って見る見るうちにリードを広げ、最後は手綱を緩められてゴールに飛び込んだ。